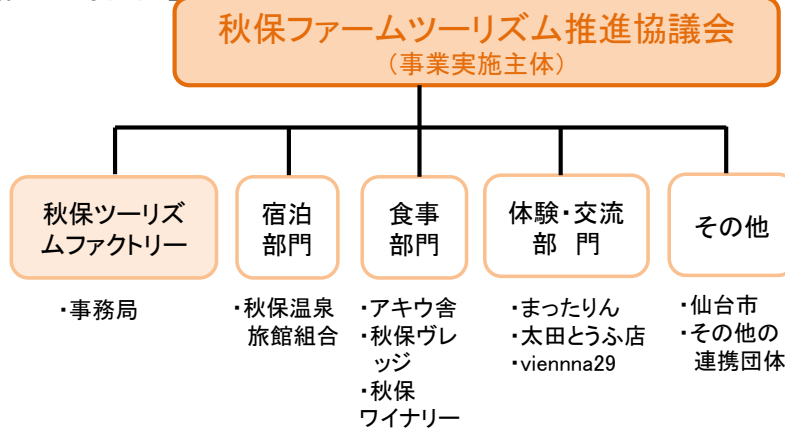


○宮城県仙台市秋保地域は宮城県内有数の温泉地であるが、地域資源を活用した体験メニュー強化による入込数増加のために、平成30年に設立した。入込数は平成24年の124万人が最高でその後は微減、宿泊客は横ばいであり、地域の人口も減少・高齢化している。そのため、地域の食や農の資源を活かした体験メニューの造成と受入体制を整備している。

宮城県仙台市

【実施体制】



【取組内容】

- 地域の食や農を発信するイベントの開催
 - ・秋保風芋煮モニターイベント 参加20人
 - ・秋保ワイナリーのぶどうの蔓でリース作り体験 参加26人
 - ・秋保の食材を使ったソーセージづくり体験 参加5人
 - ・雪下人参でタルトづくり 参加7人
- 子供の食育につながるイベントの開催
 - ・大人と子供で楽しむ、ソーセージ作り体験 参加10人
 - ・秋保産の蕎麦粉を使った料理教室 参加5人組
 - ・秋保の自然と食文化にふれよう～春の草花さがしと団子汁 参加7組と7人
- 新規での体験メニュー 7本造成 動員12組(24人)と75人
- 秋保の生きもののハンドブックを3000部制作、配布開始
- 協議会での学習を3回実施 等

【特徴的な取組】

- 地域の情報についての発信(WEBやパンフレット)
- 有機農業体験プログラムの実施、撮影、動画制作
- 子供の食育プログラムの実施、撮影、動画制作
- 生態系マップの制作



地元の蕎麦粉で料理教室



生きもの観察ワークショップ



生きものマップ制作

【採 択 年 度】
平成30年度

【事業実施期間】
平成30～31年度



農業資源利用の
リースづくり講座



先進地視察の様子

インバウンド対応状況 (青：対応)

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約